

平成30年4月20日

江南市議会議長
牧野圭佑様

議会改革特別委員会
委員長 森ケイ子

平成29年度議会改革特別委員会報告書

本委員会は、平成27年5月15日の設置以降、議会の機能強化、運営の改善、市民と議会との意見交換会及び議会報告会の実施、その他議会の改革に必要な事案に関する調査研究を行ってまいりました。

このたび平成29年度の調査研究内容を取りまとめましたので、会議規則第110条の規定により、次のとおり報告します。

平成29年度
議会改革特別委員会報告書

平成30年4月
議会改革特別委員会

1. 経過

議会改革特別委員会において、委員長には森ケイ子委員、副委員長に野下達哉委員を選出し、以降、7回にわたり委員会を開催した。なお、意見交換会・議会報告会を常任委員会ごとでの担当としたことから、必要に応じて常任委員会正副委員長の出席を要請した。

2. 委員会等開催状況と協議内容

回	期 日	協 議 内 容
—	平成 29 年 5 月 12 日(金)	・ 正副委員長の互選について
29	平成 29 年 5 月 25 日(木)	・ 市民と議会との意見交換について (日程、場所、方針、周知方法について検討し、6/19 正副常任委員長と打ち合わせ時に、当日の運営について協議) ・ 常任委員会の開催順について ・ 議会改革特別委員会の研修・視察について
—	平成 29 年 6 月 19 日(月)	・ 市民と議会との意見交換会について (各常任委員会の正副委員長との打ち合わせを行う。)
30	平成 29 年 6 月 28 日(水)	・ 市民と議会との意見交換会について (6/19 正副常任委員長との打ち合わせ時の報告。アンケートについての協議) ・ 傍聴規則に関する規則改正について (傍聴規則の改正について文言などの修正について依頼) ・ 視察・研修について
31	平成 29 年 8 月 22 日(火)	・ 市民と議会との意見交換会について (各常任委員会からの報告。参加人数等) ・ 傍聴規則の改正について (傍聴規則の文言について協議) ・ 研修について (岐阜県可児市の川上議長を講師として招いて研修することに決定)
32	平成 29 年 9 月 12 日(火)	・ 研修会の日程について (11 月 14 日(火) 午後 1 時 30 分 第 2 委員会室で講演会開催に決定) ・ 意見交換会の記事について ・ 議場でのコンサートについて
—	平成 29 年 10 月 5 日(木)	行政視察の受け入れ 愛知県扶桑町議会 調査事項：議会基本条例について

33	平成 29 年 10 月 23 日(月)	<ul style="list-style-type: none"> ・議会改革特別委員会研修会について (タイトルは「議会基本条例の活用と今後の課題」に決定。講師が可児市議会議長のため江南市からも議長挨拶をすることとなった。近隣市町の議会も出席の予定) ・「意見交換会」の原稿について (記事の取りまとめの仕方を協議。締切後の記事の確認は正副委員長に一任) ・10月5日に来市された扶桑町議会行政視察について報告
—	平成 29 年 11 月 14 日(火)	議会改革特別委員会研修会 「議会基本条例の活用と今後の課題」 講師 岐阜県可児市議会議長 川上文浩氏
34	平成 30 年 1 月 23 日(火)	<ul style="list-style-type: none"> ・研修会を受けての感想 ・議場コンサートについて ・次年度の意見交換会について (次年度の方針について)
35	平成 30 年 4 月 20 日(金)	<ul style="list-style-type: none"> ・報告書について

3. 活動概要

【1】市民と議会との意見交換会について

(1) 運営方法について

- ・開催時期の範囲を議会改革特別委員会で設け、その期間中に各常任委員会がそれぞれ3会場で意見交換会を実施することとした。
- ・気軽に参加できるように、3委員会とも地域の会場で開催し、テーマは設けずに進めることとした。また、開催状況は以下のとおり。

〔厚生文教委員会〕

平成 29 年 7 月 29 日 (土) 午前 10 時～正午
 古知野北部地区学習等供用施設 〈集会室〉
 当日の参加人数：65 人

〔建設産業委員会〕

平成 29 年 8 月 19 日 (土) 午前 10 時～正午
 古知野西公民館 〈会議室〉
 当日の参加人数：7 人

〔総務委員会〕

平成 29 年 8 月 19 日 (土) 午前 10 時～正午
 古知野東公民館 〈会議室〉
 当日の参加人数：29 人

- ・ 司会は副委員長、あいさつは委員長が行う。
- ・ 意見交換会に時間をかけるようにする。
- ・ 答弁は、簡潔明瞭に行う。
- ・ 発言時には町名と氏名を告げていただく。

(2) 啓発について

- ・ 会議開催予定の各種団体にはチラシを配布する。
- ・ 区・町内掲示板へのポスター掲載を依頼する。
- ・ 開催案内地区回覧チラシは黄色で作成する。
- ・ 近隣市議会、報道機関にもチラシを送付する。

(3) 当日配布資料

- ・ レジюме（当初予算の概要）
- ・ アンケート用紙
受け付けの際に配布し、終了後に回収する。
集計は各常任委員会が行う。

(4) 結果の公表

- ・ 昨年同様、開催後の報告やアンケートの結果は、広報こうなん及び市議会ホームページに掲載する。
- ・ 意見交換会での質問や回答等の当日のまとめ（広報こうなん掲載）は各常任委員会正副委員長に作成を依頼する。
- ・ 掲載する広報は12月号を予定。

(5) 市民から出された意見に対する対応について

- ・ 市民から意見や要望があったものについて、定例会等で取り上げることにした。
- ・ 結果を各正副委員長で原稿を取りまとめの上、広報こうなん12月号に掲載することとした。

【2】 協議事項と結果について

(1) 傍聴規則の改正について

江南市議会傍聴規則第6条第2項では、「児童及び乳幼児は傍聴席に入ることができない。ただし、議長の許可を得た場合はこの限りでない。」とされているが、規則の見直しの必要性について協議され、傍聴規則を改正し同項を削除することが決定された。

(2) 研修の参加報告書の書式について

行政視察の結果報告書の書式を統一したことにあわせて、研修会等の参加報告書の書式も統一することとされた。

(3) 研修会について

議会基本条例について、改めて学び・活かしていくため、先進市議会の可児市議会議員 川上文浩氏を講師として招き、研修会を行った。

参加人数：44人

他市町議会からの参加：犬山市、小牧市、岩倉市、扶桑町

(4) 議場コンサートについて

市民が気軽に議場へ出かけられる機会として、議場コンサートをやってはどうかとの検討がなされたが、議場がコンサートを行う形状ではないことなどの意見が出され、見送られた。

(5) 委員長報告のあり方について

委員長報告については、簡潔に行うこととされた。また、委員長報告後に、報告原稿をペーパーレス会議システムに登録することとされ、平成30年3月定例会から実施した。

(6) 次年度の意見交換会について

時期・場所等が協議され、時期は平成30年8月18日（土）または8月19日（日）、場所は、市民文化会館で調整することとされた。

また、テーマや分野を決めて開催した方がよいとの意見が出され、冒頭にテーマを説明した後に意見交換をしていくこととされ、テーマは、新年度の委員会ごとで決めることとされた。

以上の点について、次年度へ申し送りすることとされた。

(7) 次年度の議会改革特別委員会について

「決算審査のあり方について」、「政策提言の進め方について」、「市民アンケートの実施について」、「各種審議会等に出席した議員からの報告について」を次年度の議会改革特別委員会で取り上げていくこととされた。

【3】視察の受け入れについて

・愛知県扶桑町議会

平成29年10月5日（木）午後1時30分

議会改革特別委員会議会運営部会 8人

「議会基本条例について」

議会改革特別委員会委員名簿

区 分	氏 名
委 員 長	森 ケ イ 子
副 委 員 長	野 下 達 哉
委 員	福 田 三 千 男
委 員	藤 岡 和 俊
委 員	幅 章 郎
委 員	中 野 裕 二
委 員	東 猴 史 紘
計	7人

オブザーバー

区 分	氏 名
議 長	牧 野 圭 佑
副 議 長	東 義 喜